

水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書締結式

1 日時

平成30年10月9日（火） 15時30分から16時30分

2 場所

シティプラザ大阪2階 燦

3 出席者

大阪広域水道企業団	企業長	竹山	修身
藤井寺市長		國下	和男
大阪狭山市長		古川	照人
熊取町長		藤原	敏司
河南町長		武田	勝玄

4 締結式の概要

平成30年10月9日（火）、大阪広域水道企業団と藤井寺市、大阪狭山市、熊取町、河南町（以下「4団体」という。）との水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書締結式を行いました。

締結式では、企業長と4団体の首長が覚書に署名した後、4団体の首長から、「水道事業を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、様々な課題に直面している。また、運営基盤の強化を図りつつ、近年頻発している自然災害等の非常時においても、安全・安心な水を安定的に給水できるような体制づくりをめざし、企業団との統合について検討協議を進めていく」旨のお言葉を頂きました。これに対し、企業長は、「住民サービスの維持向上、給水安定性の向上及び運営基盤の強化を図っていくため、しっかり検討協議を行い、4団体の住民にとって最大のメリットを発揮できるような統合案を作り上げていきたい。」と決意を表明しました。

締結式終了後には、企業団及び4団体による共同記者会見を行い、府域一水道に向けての意気込みなどを語りました。

【記念撮影】



【覚書の締結及び首長からのごあいさつ】

～藤井寺市 國下市長～



～大阪狭山市 古川市長～



～熊取町 藤原町長～



～河南町 武田町長～



【竹山企業長からのあいさつ】



【共同記者会見】

